

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		異業種間交流推進					所管	文化産業観光部 産業振興課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	157	計画事業名	異業種間交流支援			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 35ものづくりを支える産業集積の維持・発展					[事業開始]	平成	3	年度	
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		なし						
	事業対象	直接の対象 : 過去助成対象企業、区内中小企業、区外中小企業 最終的な対象 : 区内中小企業									
	事業目的	さまざまな業種間の連携を図り、企業の経営力強化、製品開発の意欲向上や販路の開拓・拡大に繋げていく。									
	事業内容 [H30年度]	①東京都産業交流展の出展ブースを提供し、事業者間の交流促進、販路開拓を支援する。 会期:平成30年11月14~16日 会場:東京ビックサイト ②区内外の中小企業の情報交換・交流促進を図る「ビジネス交流フェスタ」を開催する。 日時:平成30年8月28日 会場:台東区役所 内容:グループミーティングと展示商談									
	委託の有無	なし	委託内容		なし						
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	出展企業・団体数(産業交流展)		件	15	13	12	13	15	86.7%	
		参加企業・団体数(ビジネス交流フェスタ)		件	100	68	74	83	100	83.0%	
	成果指標	産業交流展商談件数		件	50	70	83	43	50	86.0%	
		ビジネス交流フェスタ商談件数		件	50	105	52	90	50	180.0%	
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度	
						890		918		1,000	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				4,820		5,028		5,290	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				891		919		1,001	
その他のコスト(扶助費・補助費など)				0		0		0			
総経費				5,711		5,947		6,291			
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				31		37		0		
	一般財源(区負担額)				5,680		5,910		6,291		
課題及び今後の進め方	台東区には多様な産業集積があり、同業種のみならず、多様な業種の交流を進めていくには適した地域であるが、この特性を維持・発展させていくためには、従来の取引関係を超えた事業者間の交流・連携が必要である。社会経済情勢の変化に応じた見直しを図りながら、今後も様々な手法で、事業者同士の交流の機会の創出を促進していく。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	異業種間交流の場を求める事業者は多い。新たなビジネスの創出や販路開拓のために、事業者同士の交流の機会が必要である。								
	効率性	3	産業交流展は、比較的安価な小間料負担で多くの来場者がある展示会であり、出展者と来場者、出展者同士の交流の場となっている。ビジネス交流フェスタは、他区と共催することで、参加企業の確保と負担の軽減を図っている。コストを抑えながら、効率的に異業種間交流の促進を図っている。								
	手段の適切性	3	民間などでも企業間交流会の事例はあるが、事業者の費用負担が少なく信頼性が高い交流事業は、公的機関だからこそできる事業である。ビジネス交流フェスタは、交通の利便性が良い台東区役所を会場に、多種多様な事業者が参加できるという本区の特性に応じた交流事業となっている。								
	目的達成度	3	参加者からは概ね好評を得ており、商談件数は、産業交流展とビジネス交流フェスタの合計では目標を超えるなど、異業種間交流促進に成果が上がっている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性				
台東区の多様な産業集積という特性の維持・発展のためには、従来の取引関係を越えた多様な事業者間の交流・連携が必要である。本事業は、異業種間交流の場として一定の成果を上げており、区内事業者にとって必要な事業と考えられることから、維持とする。							維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		